

上川北部地域の紹介～まちの特産物編～

中川町
クビナガリュウ

音威子府村
音威子府そば

美深町
チョウザメ

下川町
手延べうどん

名寄市
きたすばる天文台

士別市
ヒツジ

剣淵町
アルパカ

和寒町
カボチャ

※掲載地図は編集者が作成したものです。実際の境界・縮尺と違う場合があります、ご了承ください。

Contents

- ☆ 下半期事業報告
- ① 医療安全
ネットワークセミナー
- ② 看護セミナー
- ③ 働き続けられる
職場づくり委員会

上川北支部会員数 (令和4年10月現在)

保健師	14名
助産師	26名
看護師	475名
准看護師	35名
16施設	
会員総数	550名

編集・発行

公益社団法人
北海道看護協会
上川北支部 広報委員会
佐久間 美貴
中島 美紀
安藤 萌
藤原 真琴

発行責任者
稲垣 壽美江

令和4年度下半期 事業報告

医療安全ネットワークセミナー



10月15日、名寄市立大学にて開催されました。

上川北部の医療機関における医療安全対策の実際について、シンポジウムやグループワークを通して、他施設の医療安全対策や、他職種での協力体制構築について情報共有しました。シンポジウムは、名寄三愛病院 堀岡恒子氏、士別市立病院 常本直武氏、名寄市立総合病院 折田博美氏の三方にお越しいただきました。

今回のセミナーで、医療安全対策の実際を各施設それぞれで深めあうことができました。雷雨という天候の中、多数の参加がありました。

看護セミナー



10月2日(日)名寄市立大学保健福祉学部看護学科主催の看護セミナー

「Z世代女性の健康を考える」が旭川医科大学産婦人科学講座教授 加藤育民氏を講師に迎え開催されました。

当日はリモートも含め、医療関係者、大学生、高校生を含む一般市民と多くの参加があり、健康に対する関心の高さが感じられました。性教育、月経、子宮頸がんワクチンについてわかりやすく説明された講演は、とても興味深く女性の体との向き合い方を考えさせられるものでした。

働き続けられる職場づくり委員会



10月29日に予定されていた、働き続けられる職場づくり委員会による「ズンバで心と身体のリフレッシュ」はコロナ感染拡大傾向のため中止となりました。

参加を楽しみされていた方には残念なお知らせとなりましたが、コロナ禍で疲れた心と身体を、それぞれの方法で癒しリフレッシュして元気に働き続けていきたいものです。

早くコロナ感染者数に振り回されることのない日常を取り戻すことができますように。